

回生 ニュース

社会医療法人 峰和会

K a i s e i N e w s

76号

2014.4月発行

発行/社会医療法人 峰和会
編集/鈴鹿回生病院
所在地/鈴鹿市国府町112番地1
TEL/059-375-1212
FAX/059-375-1717
URL/http://www.kaiseihp.com
編集協力/TCKnagoya



社会医療法人 峰和会
鈴鹿回生病院
院長 加藤 公

病院長が変わりました

The head of a hospital changed

地域に密着した病院でありながら、
先進医療も受けられる病院をめざします。

鈴鹿回生病院は、先々代院長藤澤先生によってチーム医療というスローガンが掲げられ、デパート方式でなく専門店が集まった特色ある医療を提供できる病院へと進化を遂げました。さらに、先代院長田中先生の見極める判断力と緻密な計算によって、医師の卒後研修制度や電子カルテ、DPC 制度の導入などさま

ざまな医療界の制度改革が続いたこの数年間に、さらなる発展を遂げることができました。ところが、この4月から院長に就任した私は、自分に何ができるのか、何をすべきかがまだ見えていません。そこで、まずはお二人が作ってこられたこの流れを壊さないよう、地域に密着した病院でありながら、先進医療も受けられ

る病院をめざそうと思います。また、医師をはじめ職員のみなさんが少しでも働きやすい環境を整え、よい医療を提供することにつながることも着手しなければと考えています。経験不足の院長ですが、何卒よろしくお願い申し上げます。



平成
26
年
4
月

クリニック院長 交代にあたり



鈴鹿回生病院附属クリニック
院長
田中 公

こころ温かい医療を目指します

3月末で鈴鹿回生病院院長を退任し、4月1日より附属クリニック院長に就任しました。坂倉康夫前院長の功績により、当院の役割である専門的医療を充実させていただきました。鈴鹿回生病院では、病院の機能と外来部門であるクリニックの機能は異なると考えていますので、平成13年の移転時より建物を別にして、機能を分離しています。クリニックの役割は外来に特化して特に専門的な治療を行うことです。また、「こころ温かい患者さん中心の医療」を提供することを念頭に職員一同力を結集して参りたいと思います。待ち時間の問題など、いろいろと課題はありますが、病状や病気は様々であり、また突発的な出来事もあり、予測困難なこともありますので、一朝一夕には解決できません。しかし、どんな場合でも受診してよかったと思っていただけるように皆で頑張ってきたと思いますので、これからも宜しく願いいたします。



鈴鹿回生病院附属クリニック
前院長
坂倉 康夫

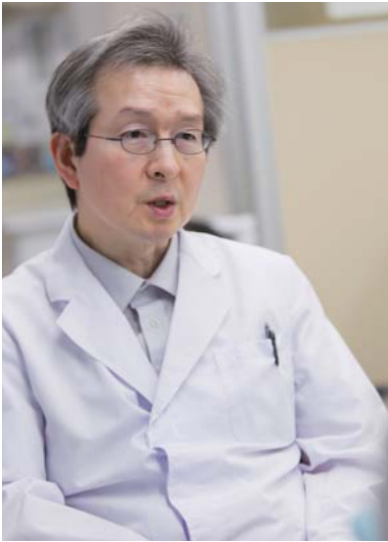
前院長より感謝のことば

私は8年前の2006年、平成18年の6月に附属クリニックの院長に就任し、この3月末をもって退任いたしました。在籍は8年7ヶ月でした。お蔭様で大過なく大役を果たすことができました。これも皆様のご鞭撻とご協力のおかげであると心から感謝申し上げます。今後はいち耳鼻咽喉科医師として従来通りの診療をさせていただきます。

クリニックは地域住民や開業医家と回生病院とを継ぐ重要な役割を担っています。患者さんの多くは外来をみて病院のよしあしを判断すると考え、クリニックは客人を迎える場所と考え応接に遺漏のないよう腐心してきました。医療としては専門性の高い外来診療を目指し、17科の特殊外来を設け、充実を図って参りました。まだまだ道半ばですが、経験豊かな田中公新院長を迎え、鈴鹿回生病院附属クリニックのますますの発展を信じ退任させていただきます。長年のご支援、ありがとうございました。

連携医療機関紹介

まつだクリニック



▲ 院長の松田 元先生

医院開業して10年目

まつだクリニックは平田町駅より徒歩10分ほどのところにあります。院長の松田元先生は、産業医科大学を昭和62年（1987年）ご卒業後、産業医科大学附属病院、山本総合病院勤務を経て、松下電器健康保険組合（現パナソニック健康保険組合）に所属し産業医として10年ほど勤務されてきました。そんな折、縁者の橋本達男医師からのお声かけで平成16年（2004年）から橋本内科小児科に勤務され、その翌年平成17年（2005年）、同院は松田先生が院長となり「まつだクリニック」に生まれ変わりました。

「当時は橋本先生の処方の方のような患者さんもおられ、なるべく前院長の路線を受け継ぐ形でやってきましたね。現在、子供からお年寄りまで（新生児を除く）幅広い年代に診療をおこなっています。最近は、お子さんの予防接種が多種多様で複雑になってき

ておりますが、おおむね対応しております」。

現在、先生を筆頭に、看護師3名、事務長含む事務員2名の6人で診療にあたっています。

産業医経験を 開業医業務にも活かして

産業医時代はジェネラリストとして、生活習慣病をはじめ、予防医学、保健指導中心に診療しておられました。「企業においてはメンタルヘルスが重要課題になっており、うつ病など心の不健康な方への対応が松下健保時代の重要業務のひとつでした。病は気からと言いますが、不安が生み出した疾病は内科診療でもよく見られます。心療内科ではありませんが、そのような症状、疾病になるべく対応させていただいております。

産業医業務では、働く世代を主に扱うわけですが、現在は子供からお年寄りまで幅広く診療することを通して、就労世代の方への対応にも少しは深みが増したのではないかと自負しております」。先生は、現在でも嘱託産業医として活躍されています。

患者さんへのメッセージ

小さい頃の医者へのイメージは開業医だったという先生。物心ついたころから、医師をめざしていたそうです。「幼いころにインフルエンザに罹り、近くの開業医さんに時間外で診てもらった記憶が鮮明にあります。今思えば、そのことが医師をめざすきっかけだったかもしれません。縁があって、小さいころに思い描いた開業医になることができました」とおっしゃる先生に、患者さんへのメッセージをうかがいました。

～患者さんからは話しやすい医師と思われているようで、いろいろな症状の

DATA

TEL 059-378-0456

住所

鈴鹿市大池一丁目2-6

診療科目

●内科●小児科

診療時間

午前／8時30分～12時30分

午後／4時30分～6時30分

	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	×	×

休診日

木曜午後、土曜午後、日曜、祝日



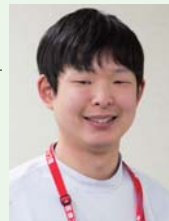
相談をされますし、なるべくそれに応えるようにしています。花粉症、肩こり、更年期症状、骨粗しょう症、排尿障害や、不眠、不安（メンタルヘルス）などなど。また、予防接種、健康診断も、ご相談いただければなるべく対応し、精密検査や専門の治療が必要なら、鈴鹿回生病院さんや鈴鹿中央総合病院さんなど大きな病院に、またケースによって近隣の診療所にも紹介させていただきます。病院・診療所のそれぞれが機能と役割を担うためにも、まずはかかりつけ医に相談していただきたいですね～

病診連携、診診連携にも積極的に取り組む先生、地域のかかりつけ医として今後もご活躍されることでしょう。





ロコモティブシンドローム



リハビリテーション課
理学療法士
加藤俊宏

ロコモティブシンドローム（ロコモ：運動器症候群）はからだを動かす運動器と言われる筋肉や骨・軟骨に障害を起し、普段の生活に支障をきたしている状態です。活動的な生活を続けていくにはロコモを予防し、健康寿命を延ばしていくことが必要になってきます。今回は、ロコモの予防に役立つトレーニング方法をご紹介します。

Step 1 >>



片手は何かにつかまり、床につかない程度に片足をあげます。姿勢をまっすぐにして左右1分間ずつ行いましょう。できない場合は両手でつかまるか、30秒ずつ行いましょう。

Step 2 >>



①椅子の前に脚を肩幅より広めに広げて立ちます。②椅子に座るようにおしりをうしろにひいて膝を曲げていきます。③ゆっくりと①姿勢に戻ります。これを5回繰り返します。できない場合は何かにつかまって実施してください。

Caution

- 膝や股関節、腰部の痛みが出る場合は中止してください。
- これら運動を一日3セットずつ実施してください。
- 運動の最中には息を止めないようにゆっくりと呼吸をしてください。

発信@

栄養管理室

管理栄養士
北林 明代



ピックアップ食材 サーモン

アトランティックサーモンのアクアパッツア



●アトランティックサーモンとは一般的な鮭（しろさけ）とは違いニジマス属でノルウェーのフィヨルドで養殖されたものを大西洋サケ（アトランティックサーモン）といいます。栄養成分においてもアトランティックサーモンは脂質が豊富に含まれるためエネルギーがしろさけの1.7倍あり、1切れ（80g程度）190kcalですが、DHA、EPA、オレイン酸も適度に含まれており、油脂が多く含まれている分、調理時に使用する塩分を控えることもできます。アトランティックサーモンはムニエルやバター焼きとして食べることも多いですが、今回のアクアパッツアとの相性も抜群です。アクアパッツアは本来、白身魚と貝類を組み合わせ、白ワインと水で煮る料理ですが、今回のメニューにはきのこ等の野菜を入れることにより、魚の油脂とオリーブ油の両方を一緒に摂取することができます。

材料 2人分

アトランティックサーモン	2切れ (160g)
塩	2つまみ
こしょう	適量
オリーブ油	大さじ1
にんにく	1片
しめじ	小1パック (100g)
プチトマト	10個
A 黄パプリカ	1/2個 (70g)
ブラックオリーブ	5個
グリーンオリーブ	5個
白ワイン	100ml
水	100ml
オリーブ油	大さじ1
イタリアンパセリ	適量

- ①魚に塩・コショウをしておき、焼く前にキッチンペーパーで水気を拭き取っておく
- ②フライパンを熱しオリーブオイルを入れみじん切りしたにんにくを炒め、①を軽く焼きめがつく程度に両面焼く
- ③②に適度に切ったAと白ワイン、水を入れ蓋をして15～20分煮る
- ④③をお皿に盛り付け上からオリーブ油をかけ、その上にイタリアンパセリを飾りつけて出来上がり

栄養成分1人分

エネルギー	309kcal
たんぱく質	18.9g
脂質	20.6g
塩分	1.3g
食物繊維	4.1g



薬剤管理課
薬剤師
古賀 郁麻



まだまだわからないことだらけで不安もありますが、初心を忘れず、医療従事者としての責任感を持ち患者さんや職員の方から信頼される薬剤師を目指して前向きに頑張ります。

看護部
看護師
中村 ゆり



新しい環境で緊張や不安もありますが、いつも元気な挨拶を心掛け、人と人の繋がりを大切にしていきたいと思っています。患者さんの想いをしっかり受け止め、強さの中に優しさのある看護師を目指して頑張ります。よろしくお願いします。

リハビリテーション課
言語聴覚士
高尾 詩織



新しい環境の中、不安もありますが充実した毎日を送っています。スタッフの方々や患者さんから多くのことを学ばせていただき、少しでも早く言語聴覚士として貢献できるよう努力して参ります。よろしくお願いします。

臨床検査課
臨床検査技師
作野 綾



鈴鹿回生病院で働かせていただけることをたいへん嬉しく思っています。1年目で不安な気持ちでいっぱいですが、一日も早く仕事を覚え、患者さんのお役に立てるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

放射線課
放射線技師
奥田 和音



この春より鈴鹿回生病院で働くこととなり、とても嬉しく思っています。これからは、大学で学んできた以上の知識や経験が必要となるので、日々精進して参ります。そして何より、患者さんにまた次も当病院を利用しようと思っただけのような検査を提供できる医療人を目指し、勤勉に努めたいです。

医事課
事務員
阪 あゆみ



今は覚えることが多く不安ですが、患者さんのことを第一に考えて日々努力することで、この仕事をより楽しめそうだと感じています。一日でも早く戦力になれるよう頑張りますので、よろしくお願いします。

防災訓練

3月12日(水)院内で防災訓練を行いました。防災に関する講義の後、この地域で早朝に震度5強の地震が発生した後、給食室で火災が発生したと想定し非難誘導、消化栓を利用した初期消火、消火器の操作を行いました。職員ひとり一人が真剣に訓練に取り組んでいました。



薬剤管理課実習紹介

2006年より薬学部が6年制になり、5年生の11週間実習を受け入れています。薬の説明や副作用の確認、医師へ薬剤や投与方法などを提案するなどの実習を行っています。チーム医療(感染・栄養など)にも参加し、病院薬剤師のさまざまな仕事を学び経験しています。「薬の向こう側には患者さんがいること」を忘れずに実習を将来に活かしてください。



第10回三重卒後研修医学会にて最優秀賞を受賞しました。

平成26年2月22日(土)三重卒後研修医学会にて、当院の研修医 上田幸広医師が最優秀賞を受賞しました。三重卒後研修医学会とは県内の病院の研修医が多数参加し、経験した症例や臨床研究などの発表を行い、初期研修医が互いに研鑽し合う学会です。上田医師は「まだまだ自分はこのような賞を頂けるような医師ではないが、今回の受賞に恥じぬ様、今後も研鑽していきます」と意気込みを述べ「来年は4月からの研修医1年目に是非連覇して欲しい」と、新たな研修医たちに希望を募らせていました。



ほっと smile

新任 Dr. のご紹介



消化器内科
竹内 俊文
(タケウチ トシフミ)






血液内科
藤本 信乃
(フジモト シノ)



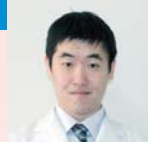


整形外科
細井 敬
(ホソイ タカシ)



消化器内科
奥瀬 博亮
(オクセ ヒロアキ)

脳神経外科
北上 雅之
(キタガミ マサユキ)

消化器内科
田中 翔太
(タナカ ショウタ)

編集後記

今回は「病院長が変わりました」を中心に、医療連携紹介などをお送りいたしました。皆さんから本誌へのご意見・ご感想・ご要望等がございましたら、広報委員会までお寄せください。



病院のボランティアでいただいた三週美しく生けていた花です。(病院玄関)

病院売店が新しくなりました

営業時間も延長し品揃えも今までより充実させていく予定です。是非ご利用ください。

平日 8:30 ~ 19:00
土日祝日 8:30 ~ 17:00

開設の理念

生命への奉仕

病院の方針

- ▶ 地域の基幹病院として医療と健康の増進に貢献します
- ▶ 個人の尊厳を守ります
- ▶ チーム医療を推進し医療の質を向上させます
- ▶ より安全で高度な医療を提供します
- ▶ 働きやすく健全な病院運営に努めます

鈴鹿回生病院 広報委員会

〒513-8505 三重県鈴鹿市国府町112番地1

TEL059-375-1212 mail:info@kaiseihp.com